

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成26年12月16日

**【会社名】** 東京製鐵株式会社

**【英訳名】** TOKYO STEEL MANUFACTURING CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 西本 利一

**【本店の所在の場所】** 東京都千代田区霞が関三丁目7番1号 霞が関東急ビル

**【電話番号】** 03(3501)7721 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役総務部長 奈良 暢明

**【最寄りの連絡場所】** 東京都千代田区霞が関三丁目7番1号 霞が関東急ビル

**【電話番号】** 03(3501)7721 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役総務部長 奈良 暢明

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本報告書を提出するものである。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成26年12月12日

(2) 当該事象の内容

当社の主要生産品目の一つである鋼板類の現在の経営環境をふまえて、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討した結果、平成27年3月期第3四半期において、岡山工場の熱延コイル生産関連設備について、設備固定資産の減損損失を計上する方針を決定した。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

平成27年3月期第3四半期において、下記のとおり特別損失として減損損失を計上する予定である。

減損損失：45億円程度